放課後等デイサービス　自己評価表　　【かなやの里更生園　職員用】

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点等 |
| **環境・体制整備** | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ４ | ２ | ０ | ・感染症により密にならないように活動を分けて行っている。 |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | ３ | ３ | ０ | ・増員になり、配慮できることが増えた。・部屋を分けた場合の人数の見通しがまだわからない。 |
| ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ４ | ２ | ０ | ・車椅子が通るには狭い空間もある。 |
| **業務改善** | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか　　　　　　　　　　　　　　　　　※１ | ２ | ３ | ０ | ・寮と兼務している職員もある為、主に常勤が話し合い決めた内容で動いてしまうことが多い。 |
| ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ６ | ０ | ０ | ・ガイドラインアンケートにて意向を確認しているが、提出されない方もいる為、全員の意向は聞けていない。 |
| ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の広報やホームページ等で公開しているか | ５ | １ | ０ | ・わからない。 |
| ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ６ | ０ | ０ |  |
| ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ０ | ６ | ０ | ・研修の機会が少ないが、リモートで参加した。・寮対応の為、研修が受けられないときもある。 |
| **適切な支援の提供** | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※２、３ | ６ | ０ | ０ | ・なるべく会議に参加し、保護者のニーズや相談員の計画を基に個別支援計画を作成している。 |
| ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか　　　　　　　　　　　　　　　　　　　※４ | ５ | １ | ０ |  |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ４ | ２ | ０ |  |
| ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ５ | １ | ０ | ・特に長期休暇は事前に話し合い決めている。 |
| ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ４ | ２ | ０ | ・月案に沿って活動を行っている。 |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ６ | ０ | ０ | ・モニタリング会議や相談員からの計画を基に作成している。 |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ５ | １ | ０ | ・引継ぎノートを見たり、月案の確認をしながら割り振りを行っている。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか | ２ | ３ | １ | ・支援開始前のミーティングで情報共有を行っている。・引継ぎノートを活用している。 |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ６ | ０ | ０ | ・正しく記録がとれるよう、用紙を改善した。 |
| ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | ６ | ０ | ０ |  |
| ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか　　　　※５ | ３ | ２ | ０ | ・空欄１名・月案を基に行っている。・学校のオープンスクールに参加し、教材の確認をして更生園でも支援している。 |
| **関係機関や保護者との連携** | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか　　　　　※６ | ５ | １ | ０ | ・なるべく参加している。 |
|  | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ６ | ０ | ０ |  |
|  | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ３ | ３ | ０ | ・主治医とは連絡していないが、保護者との連絡体制は整っている。 |
|  | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか※７ | ５ | １ | ０ | ・感染症の為、保育園等は行くことができなかったが、児童発達で通っていた事業所で情報共有できた。 |
|  | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ６ | ０ | ０ |  |
|  | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | １ | ４ | ０ | ・空欄１名・研修は少ないと感じる。 |
|  | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ０ | １ | ５ | ・感染症関係で難しいと思われる。 |
|  | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | １ | ３ | １ | ・空欄1名・ｚｏｏｍ研修は受けたが、他はどのような内容の話し合いをしているのかはわからない。 |
|  | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ６ | ０ | ０ | ・送迎時に保護者に様子を伝え、その際に課題等を聞いている。 |
|  | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか | １ | ４ | １ | ・時期的に難しいと思う。 |
| **保護者への説明責任等** |  | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ６ | ０ | ０ | ・契約時に説明している。 |
|  | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ６ | ０ | ０ | ・職員間で話し合ったり、管理職からアドバイスをもらい、対応している。 |
|  | 保護者同士の連携を支援しているか | １ | ２ | ３ | ・以前はヘアカットで繋いだことがあった。 |
|  | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ６ | ０ | ０ | ・管理職と話し、電話と迎え時に対応した。 |
|  | 定期的に広報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ５ | １ | ０ | ・年３回、通信を発行している。 |
|  | 個人情報に十分注意しているか | ６ | ０ | ０ |  |
|  | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ６ | ０ | ０ | ・絵カードやジェスチャーをしたり、声掛けにて対応している。 |
|  | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | ０ | １ | ４ | ・空欄１名・以前はかなや祭りやリトミック等行っていたが、感染症の為、実施できなかった。 |
| **日常時等の対応** |  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ５ | １ | ０ | ・契約時に説明するが、玄関にも出している。 |
|  | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ６ | ０ | ０ |  |
|  | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ６ | ０ | ０ | ・アンケート、研修ＤＶＤを視聴した。 |
|  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ４ | １ | ０ | ・空欄１名・身体拘束が必要な利用者はいなく、今までも行ったことがない。 |
|  | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ４ | ２ | ０ | ・空欄１名・保護者からの依頼により対応している。 |
|  | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ６ | ０ | ０ |  |